

令和4年度 事業の実施状況

(1月23日現在)

1【6教振の基本方針Ⅱ】豊かな心と健やかな体を育成する

[1]教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進（主要施策4）

◇学校・家庭・地域の連携協働推進事業「家庭教育支援の推進」

(1) 県家庭教育支援推進協議会の開催

- ①日 時 8/30 (火) 13:30~15:30
 ②場 所 県庁・オンライン
 ③内 容 県事業についての検討・評価

(2) 家庭教育支援フォーラム（県内4地区）【国補助】

- ①村山：【1回目】○期 日 5/10 (火)
 ○テーマ 子どもを育てる大人の個性～あなただからできる支援がある～
 ○講 師 二瓶 明美 氏 渡邊 裕子 氏 矢口 友理 氏 村山 恵子 氏
 （いずれも県家庭教育アドバイザー）
- 【2回目】○期 日 10/7 (金)
 ○テーマ 「気になる」子どもの理解と保護者対応
 ○講 師 本郷 一夫 氏 (AFL 発達支援研究所 代表)
- 【3回目】○期 日 2/22 (水) ※読育推進ネットワーク研修会を兼ねて実施
 ○テーマ 読書の魅力を再発見～アットホームな読書が広げる 子供の世界～
 ○講 師 川越 ゆり 氏 (東北文教大学短期大学部子ども学科 教授)
- ②最上：【1回目】○期 日 6/4 (土)
 ○テーマ 「今こそ、子どもに自然体験を」
 ○講 師 斎藤 秀二 氏 (県家庭教育アドバイザー)
- 【2回目】○期 日 9/5 (月)
 ○テーマ 地域に求められている家庭教育支援とは
 ～家庭教育支援の好事例から学ぶ～
 ○講 師 土屋 常義 氏 (家庭教育アドバイザー)
 村山 恵子 氏 (クリエイティブひがしね)
 佐藤 成美 氏 (アベルんち)
- ③置賜：【1回目】○期 日 9/15 (木)
 ○テーマ 自分と向き合う力 (非認知能力)
 ○講 師 佐藤 マサル 氏 (スマイルよこて代表)
- 【2回目】○期 日 12/9 (金)
 ○テーマ 子どもは自らの力で心身ともに成長する力がある
 ～モンテッソーリ教育から学ぶ大人の関わり方～
- ④庄内：【1回目】○期 日 6/30 ((木)
 ○テーマ 「子どもの育ちに関わる大人の役割」
 ○講 師 鈴木 聡 氏 (東京学芸大学 副学長)
- 【2回目】○期 日 9/7 (水)
 ○テーマ 「子どものメディアのルールづくりと家族のかかわり方」
 ○講 師 増田 貴久 氏 (精神保健福祉士)

(3) やまがた子育て講座【市町村補助事業】(30市町村 172箇所予定)

①村山：11市町53箇所

上山市(3小学校・2中学校)、天童市(7小学校・1福祉施設)、
中山町(2小学校・1中学校)、寒河江市(9小学校・3中学校)、河北町(3小学校)、
西川町(1小学校・1中学校)、朝日町(3小学校)、大江町(2小学校)、
村山市(2小学校、1その他)、尾花沢市(5小学校、2中学校、1社会教育施設)、
大石田町(3小学校、1中学校)

②最上：7市町22箇所

新庄市(3小学校、2中学校、2義務教育学校)、金山町(1小学校、1中学校、1その他)、
最上町(2小学校)、舟形町(1小学校、1その他)、真室川町(3小学校、1中学校)、
鮭川村(1小学校、1中学校)、戸沢村(1義務教育学校)

③置賜：8市町57箇所

米沢市(16小学校、7中学校)、長井市(6小学校、2中学校)、
高畠町(6小学校、1中学校)、川西町(6小学校、1中学校)、
小国町(2小学校、1中学校)、白鷹町(4小学校、1中学校)、飯豊町(4小学校)

④庄内：5市町40箇所

鶴岡市(12小学校、1その他)、庄内町(5小学校、2中学校)、
三川町(3小学校、1中学校)、酒田市(10小学校)、遊佐町(5小学校、1中学校)

(4) 家庭教育出前講座(8箇所予定)【国補助】(村山3 最上2 置賜2 庄内1)

- | | | | | | | | |
|-----|-------|----|---|----------|-----|-----|------------------------|
| ①村山 | 【1回目】 | ○期 | 日 | 5/29(日) | ○場所 | 大江町 | オールグリーン |
| | 【2回目】 | ○期 | 日 | 9/30(金) | ○場所 | 東根市 | 青少年育成市民会議 |
| | 【3回目】 | ○期 | 日 | 12/6(火) | ○場所 | 村山市 | 村山青年会議所 |
| ②最上 | 【1回目】 | ○期 | 日 | 4/16(土) | ○場所 | 金山町 | 金山農業協同組合 |
| | 【2回目】 | ○期 | 日 | 10/19(水) | ○場所 | 新庄市 | 地域の子ども会活動を考える会 |
| ③置賜 | 【1回目】 | ○期 | 日 | 9/8(木) | ○場所 | 米沢市 | ファミリー・サポート・センター |
| | 【2回目】 | ○期 | 日 | 未定 | | | |
| ④庄内 | 【1回目】 | ○期 | 日 | 1/28(土) | ○場所 | 酒田市 | 酒田地区私立幼稚園・認定こども園PTA連合会 |

(5) 家庭教育電話相談の開設「ふれあいほっとライン」継続実施

①相談件数 206件(R4.12月末日現在) ※去年同期141件

②周知について

- ・広報カード 新小・中1年生と乳幼児健診分を配布
- ・市町村広報紙掲載依頼 6月・8月(2回)
- ・県Twitterでの広報 5月・9月・1月
- ・雑誌による広報 9月 子育て情報誌「mamaid」(10月号)に掲載予定

(6) やまがた子育て生活習慣改善事業

①「子どもの生活習慣に関する指針」の普及

②県家庭教育アドバイザー及び市町村担当者を対象とした家庭教育研修会

期 日 4月15日(金)

場 所 ハイブリッド開催(遊学館とZoom同時開催)

内 容 ・県事業説明

・研修

講話 「『やまがた子育て5か条』の活用について」

講師 齋藤 雅志氏(県家庭教育アドバイザー)

グループワーク

「『やまがた子育て5か条』の活用と地域における家庭教育支援の推進」

- ③県家庭教育アドバイザーの委嘱：26名（村山13 最上4 置賜5 庄内4）
（各地区1回 県家庭教育アドバイザー打合せ会議の開催）
- ④子どもの生活習慣に関する資料送付及び保護者用学習資料活用アンケート実施

(7) 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム（県PTA指導者研修会を兼ねる）

- ①期 日 11/12（土）
- ②内 容 オンライン及び講演会
講師：細田 千尋 氏（東北大学加齢医学研究所脳科学部門 認知行動脳科学研究分野
及び 大学院 情報科学研究科 准教授）

(8) 令和4年度 優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰

- ・『洗心の精神』と「袖崎スタンダード」による基本的な生活習慣づくり（村山市立袖崎小学校）
- ・「よくねて元気！たてやまっ子いきいき大作戦」（山形市立楯山小学校）

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「幼児共育の推進」

(1) 幼児共育ふれあい広場【市町村補助事業】：30市町村 138箇所予定

- ①村山：9市町 35箇所
上山市（3保育所・2その他）、中山町（1幼稚園・1保育所）
寒河江市（7保育所・1その他）、河北町（1こども園、1その他）、西川町（1保育所）
朝日町（3保育所）、村山市（6その他）、尾花沢市（6保育所、1こども園）、
大石田町（1その他）
- ②最上：8市町 25箇所
新庄市（10保育所、1こども園、1その他）、金山町（2その他）、
最上町（1保育所、1こども園）、舟形町（1保育所）、真室川町（2保育所、1こども園）、
大蔵村（2保育所）、鮭川村（2保育所）、戸沢村（1社会教育施設）
- ③置賜：8市町 28箇所
米沢市（4保育所、3こども園）、長井市（1こども園、3福祉施設）、
南陽市（1幼稚園、1社会教育施設）、高畠町（1こども園、2社会教育施設）、
川西町（2幼稚園、1保育所）、小国町（1社会教育施設）
白鷹町（2保育所、2こども園）、飯豊町（1保育所、1こども園、2その他）
- ④庄内：5市町 50箇所
鶴岡市（8保育所、4こども園、10その他）、
庄内町（5幼稚園、2保育所、1こども園、1その他）、三川町（1幼稚園）、
酒田市（9保育所、3こども園、2その他）、遊佐町（3保育所、1その他）

[2]豊かな心の育成（主要施策5）

◇ 「読育推進ネットワーク整備事業」

(1) 読育推進ネットワーク研修会

- ①村山【1回目】○期 日 9/2（金）
- 内 容 図書館見学：大江町立図書館
テーマ「心はずむ本との出会いを仕掛ける～楽しい読書環境づくり～」
情報交換・グループワーク「子供たちの本への興味・関心を高める
読書環境をどのようにつくっていくか」
- 事例提供 上田 さゆり 氏（大江町立左沢小学校 地域コーディネーター）
梅津 愛 氏（村山市立楯岡小学校 図書整理員）
軽部 恵美 氏（河北町立中央図書館 図書館職員）

- 【2回目】○期 日 2/22 (水) ※家庭教育支援フォーラムを兼ねて実施【再掲】
 ○内 容 講話・グループワーク及び情報交換
 テーマ「読書の魅力を再発見～アットホームな読書が広げる 子供の世界～」
- ②最上 ○講 師 川越 ゆり 氏 (東北文教大学短期大学部子ども学科 教授)
 ○期 日 11/10 (木)
 ○内 容 講演・ワークショップ「Let' s 考えよう!話し合おう!子どもと
 アートや読書を楽しむことに関するあれこれ」
- ③置賜 ○講 師 ラーワー ちひろ 氏
 ○期 日 11/10 (木)
 ○内 容 情報交換「みんなに紹介したい推しの1冊」
 講演「もっと楽しく活動するために
 ～あらためて考える「読育」って何だろう?～」:
- ④庄内 ○講 師 金子 聡子 氏 (絵本キュレーター)
 ○期 日 11/29 (火)
 ○内 容 講演「あの手この手で家読につなぐ研修会」
 ミニワークショップ
 ○講 師 本間俊美氏 (この本だいすきの会)

(2) 読育推進連携講座

- ①村山 ○期 日 11/27 (日)
 ○テーマ 「親子でさがそう!ひたろう!秋・冬シーズン絵本ハンター」
 ○場 所 県立図書館
 ○読み聞かせ・手遊び歌:大学生6名(東北文教大学)
 顧 問:横沢文恵氏(東北文教大学短期大学部子ども学科 講師)
- ②最上 ○期 日 7/9 (土)
 ○テーマ Let' s enjoy 「みずのふしぎ」
 ○場 所 最上広域教育研究センター(新庄市)
 ○講 師 理科読(理科実験・読み聞かせ) 雪の里情報館長 佐藤寛稔 氏
 「チーム理科読」最上広域教育研究センター 職員
 移動図書館 新庄市立図書館 職員
 おはなし会 新庄市読み聞かせ連絡協議会
- ③置賜 ○期 日 7/30 (土) ※中止
 ○テーマ 親子で楽しもう♪ 星空絵本 ～第2弾～
 ○場 所 いいで天文台、飯豊町中部地区公民館
 ○講 師 手塚 秀幸 氏 (いいで天文台) 映像
 手塚 娃子 氏 (あ～すまいり～ず) 絵本の読み聞かせ、ナレーション
- ④庄内 ○期 日 12/10 (土)
 ○テーマ 「絵本とアートでお菓子の世界へ!」
 ○場 所 酒田市美術館
 ○講 師 酒田市美術館 学芸主任 武内 治子 氏
 おはなしユニット「ごっこ」丸山 恵 氏 ・ 高橋 恵子 氏
 (丸山 和さん ・ 高橋 睦希さん)

(3) 令和4年度 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)表彰

【学校】村山市立富並小学校

【図書館】大石田町立図書館

【団体(個人)】図書館ボランティア チェリー(寒河江市)

2【6教振の基本方針Ⅳ】 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する

【1】グローバル化に対応する実践的な力の育成（主要施策8）

◇「心と海岸リフレッシュツアー」

（1）内容

複数の拠点施設関係者の実行委員組織が豊かな体験による青少年の自立を促す環境教育事業を引き継ぎ、海ごみ問題についての環境教育及び由良海岸の海ごみ回収活動、金峰少年自然の家の体験プログラムの実施

（2）期日・場所

- ①期 日 7/16(土)～17(日) 1泊2日
- ②場 所 金峰少年自然の家及び由良海岸

（3）対象・参加者

- ①対 象 フリースクール等に通う小学生・中学生・高校生・青年等、通信制高校に通う生徒、適応指導教室に通う小学生・中学生、引率指導者
- ②参加者等<実績> 計13名 内訳（小学生2名、高校生4名 青年7名） 引率指導者9名
ONPO 団体「から・ころセンター」（米沢市）「発達支援研究センター」（山形市）「かぼちゃ」（寒河江市）「With 優」（米沢市）から参加

（4）主な活動

- ①環境学習及び体験：海ごみ回収活動、海ごみ学習
- ②野外体験：いかだづくり体験、ボンファイヤー

（5）実施体制

- ①体験型環境教育プログラム
ONPO パートナースhipオフィスに講師依頼
- ②心と海岸リフレッシュツアー実行委員会
Oから・ころセンター（米沢市）、With 優（米沢市）、発達支援研究センター（山形市）、フリースクールあにまる（山形市）、かぼちゃ（寒河江市）の実行委員による運営

◇「不登校児童生徒教育機会確保検討事業」

（1）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク推進会議

【第1回会議】

- ①期 日 11月22日（火）
- ②場 所 県庁 1001 会議室・オンライン
- ③内 容
OR3事業報告及びR4事業概要説明
O置賜地区ネットワーク会議の成果と課題について ※来年度から県内4地区で開催予定

（2）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク研修会

- ①期 日 10月20日（木）
- ②場 所 オンライン開催
- ③対 象 教員、民間支援団体、教育支援センター関係者、SC、SSW、教育・福祉・子育て支援行政関係者等
- ④内 容 シンポジウム形式の講演

◇やまがたの魅力理解促進事業

(1) 郷土を知る情報ポータルサイトの構築

- ①主に小中高生を対象とした、郷土に関する関連サイト等を一元的に集約したポータルサイトの創設。「ふるさとやまがた発見ナビ」として11月に運用開始。
- ②R5.1.23現在 199コンテンツ公開済 3月末までに順次、公開されていく予定
- ③R4年度中に県内の一部の学校の協力のもと、実際の活用状況等についての意見を集約、検証し、今後のコンテンツの充実に反映させていく。

(2) 郷土資料等の充実と既存資料のデジタル化

- ①県立図書館所蔵の直接閲覧することが難しい貴重な写真等についても公開済み

[2]山形の宝の保存活用・継承（主要施策16）

◇伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

(1) 市町村への活動支援

- ①市町村総合交付金の活用（35市町村に交付）

(2) 記録保存システムの運用

- ①ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集
（映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼）
- ②ふるさと塾アーカイブスの一部英語表記化 取組みの選出及び編集中、今年度4団体）

(3) 指導者の育成

- ①村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施
（※ 各教育事務所で回数調整）

(4) 子どもたちの発表機会の創出

- やまがた伝統文化フェスタ（文化スポーツ振興課主管、11月27日（日）遊学館ホール）

(5) 賛同団体の集約（R5.1.1現在 305団体）

4 【6教振の基本方針Ⅷ】活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める

[1]学校・家庭・地域の連携・協働の推進（主要施策17）

◇「学校・家庭・地域の連携協働推進事業」

(1) 地域と学校との連携協働推進協議会の設置

（地域と学校との連携協働推進協議会・放課後子ども総合プラン推進協議会・家庭教育支援推進協議会）

- 県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証する。

(2) 地域とともにある学校づくり研修会の実施

①目的

「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」「社会に開かれた教育課程」などキーワードを関連付けながら、学校関係者や子どもに関わる団体の関係者の理解を図り、地

域学校協働活動の普及を図る。

②各教育事務所の計画により実施

【村山地区】 期 日 6/9 (木)

場 所 オンライン

講 師 青木 一 氏 (信州大学 学術研究院・教育学系 准教授)

演 題 「コミュニティ・スクールを持続可能にする“スクール・コミュニティ”の考え方」

グループワーク 「“スクール・コミュニティ”の考え方から学んだこと」

期 日 12/6 (火)

場 所 村山総合支庁西村山地域振興局西棟 講堂

講 師 皆川 雅仁 氏 (秋田県生涯学習センター主査)

演 題 「学校と地域がつくる子どもたちの未来～「熟議」と協働の意義～」

模擬熟議 「地域と学校の連携・協働で目指すもの」

～「熟議」が醸成するのは自分事意識～

【最上地区】 期 日 7/12 (火)

場 所 最上広域交流センターゆめりあ会議室

行政説明 「県の施策と地域学校協働活動の事例紹介」

講 師 岸 裕司 氏 (文部科学省 CS マイスター)

演 題 「地域とともにある学校&学校とともにある地域づくり・学校を拠点とした地域づくりの推進～学校・家庭・地域の協働・融合～」

情報交換 参加者同士による情報交換・感想交流

【置賜地区】 期 日 8/5 (金)

場 所 南陽市交流プラザ 蔵楽

講 師 井上 尚子 氏 (一般社団法人エス・プレイス代表理事)

演 題 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の理解と一体的推進～学校、地域それぞれの視点と効果的な熟議の作り方～」

模擬熟議 参加者同士による模擬熟議

【庄内地区】 期 日 6/21 (火)

場 所 三川町子育て交流施設テオトル

事例提供者 佐藤 正弘 氏 (三川町教育委員会 地域統括コーディネーター)

演 題 「三川町のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動」

パネルディスカッション 「思いをカタチに ともに創る 笑顔の学校実現に向けて」

パネリスト 大瀧 功喜 氏 (三川町立東郷小学校教頭)

坂 愛 氏 (三川町地域コーディネーター)

菅原 知子 氏 (三川町地域コーディネーター)

阿部 寛樹 氏 (庄内教育事務所社会教育主事)

期 日 11/22 (火)

場 所 三川町子育て交流施設テオトル

成果発表 遠藤 壮人 氏 (酒田市立第四中学校)

高橋 一仁 氏 (庄内教育事務所社会教育主事)

レポート 「庄内・最上地域における不登校支援の現状と展望について」

講 師 松本 大 氏 (東北大学大学院 准教授)

演 題 「もっしょ地域学校協働活動とは？」

(3) 指導者の育成・学習機会の提供

①地域学校協働活動推進員養成講座の開催（年3回）

第1期 期 日 6/24（火）
場 所 山形市男女共同参画センター・ファースト
講 師 興梠 寛 氏（アクティブ・シティズンシップ研究所代表）
演 題 「子どもの「縁」を結び ～地域と学校との連携・協働活動の意義と
コーディネーターの役割～」

第2期 各教育事務所の計画による

【村山地区】 期 日 10/14（金）
場 所 村山総合支庁西村山地域振興局西棟 講堂
行政説明 「学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進員」
事例提供者 小林 正次 氏（山形市立高瀬小学校地域学校協働活動推進員）
卯月 恒行 氏（寒河江市立西根小学校地域学校協働活動推進員）
演 題 「高瀬地区の地域学校協働活動の実際について」
「西根地区の地域学校協働活動の実際について」
グループワーク 「これからの地域学校協働活動をつくる」

【最上地区】 期 日 10/5（水）
場 所 鮭川村中央公民館
事例発表者 吉田 拓也 氏（鮭川村教育委員会教育課 生涯学習係主任）
演 題 「地域とともにある教育とそれを支えるコーディネート」
情報交換 「鮭川村教育委員会の事例から学んだこと」

【置賜地区】 期 日 11/22（火）
場 所 川西町立大塚小学校
事例発表者 瀧澤 章 氏（川西町立大塚小学校 地域学校協働活動推進員）
演 題 「大塚小学校地域学校協働活動の実践紹介」
グループワーク 「コロナ禍における地域学校協働活動」
コーディネーター 小林 孝 氏（川西町教育委員会 地域学校協働活動推進員）

【庄内地区】 期 日 9/30（金）
場 所 オンライン
行政説明 「地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員の役割」
事例発表 蛸井 由美子 氏（朝日てづねーたークラブ 地域学校協働活動推進員）
演 題 「朝日てづねーたークラブ」の活動について
情報交換 「日々の悩み、取り組みの様子を語り合おう」

第3期 期 日 1/25（水）
場 所 オンライン
事例発表者 村上 孝 氏（大石田町教育委員会 統括的な地域学校協働活動推進員）
演 題 「大石田町の地域学校協働活動について」
講 師 塩畑 貴志 氏（NPO 法人教員支援ネットワーク T-KNIT 代表）
演 題 「地域と学校をつなぎ、コーディネートする地域学校協働活動推進員
の役割と重要性」

②地域コーディネーター等人材発掘

- ・退職教職員に向けて、地域学校協働活動推進員に関する周知文書の配付

(4) 市町村補助事業の実施【再掲】

◇「地域学校協働活動の推進」

(1) 地域と学校との連携協働推進協議会の開催

- ①日時 8/24(水) 14:00~16:00
- ②場所 オンライン開催
- ③内容 令和4年度事業概要の説明と協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座【再掲】

(3) 市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会の設置
- ② 地域学校協働本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象
 - 今年度予定 33市町村 154本部、対象校 220校
 - (※昨年 31市町村 103本部、対象校 169校)
 - 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の配置
 - 学校支援ボランティア活動の実施
 - 主な内容：授業の補助、図書整備、キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ総合学習(伝統文化、自然、IT、環境等)、登下校指導等

(4) 令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

- ・「誇りと絆と向上心を育む大石田学園」大石田町学園運営委員会/大石田町地域学校協働本部(大石田町)
- ・「挑め、ともに!『白い森人創生プロジェクト』地域の様々な主体と協働した人材育成と地域活性化・地域創生」小国高等学校学校運営協議会/白い森地域学校協働本部(小国町)
- ・「ふるさとを愛する伊佐沢っ子の育成~学校・家庭・地域が連携した学校づくり~念佛踊り・運動会を通して」伊佐沢小学校学校運営協議会/伊佐沢小学校地域学校協働本部(長井市)

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「放課後子ども総合プランの推進」

(1) 放課後子ども総合プラン推進協議会の開催

- ①日時 9/6(火) 10:00~11:30
- ②場所 eミーティングルーム
- ③内容 県事業の概要及び市町村補助事業の実施状況、各委員の実践等について協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座の開催 (再掲)

(3) 指導者研修会の開催 教育事務所ごとに年2回以上

①村山地区【1回目】

- 期日 7/6(水)
- 場所 オンライン
- 講師 蒲原 聖 氏(特定非営利活動法人「森の育ち場」代表)
- 演題 「子どもの心に寄り添い、子どもの力を信じる」

【2回目】※第2回家庭教育支援フォーラムと兼ねる【再掲】

- 期日 10/7(金)
- 場所 オンライン
- 講師 本郷 一夫 氏(AFL 発達支援研究所 代表)
- 演題 「気になる」子どもの理解と保護者対応

②最上地区【1回目】

期 日 6/22 (水)
場 所 オンライン
講 師 植木田 潤 氏 (宮城教育大学 教授)
演 題 「気になる子への対応と保護者支援」

【2回目】

期 日 11/1 (火)
場 所 山形県神室少年自然の家
講 師 ①栗田 伸一 氏 (金山ふれあいスポーツクラブ)
②安藤 昭 氏 (環境科学研究センター)
③八鍬 圭一 氏 (山形県神室少年自然の家)
④笹 直人 氏 (最上広域消防本部北支署)
演 題 ①軽スポーツ・レクリエーション活動について
②環境にやさしいリサイクル工作
③自然散策と自然体験
④身につけておきたい手当の基本と一次救命措置

③置賜地区【1回目】

期 日 6/8 (水)
場 所 長井市中央コミュニティセンターふらり
講 師 ①島貫 清美 氏 (よねざわ昆虫館)
②小野 卓也 氏 (やまがたボードゲーム協会)
③安藤 昭 氏 (山形県環境科学研究センター)
④芳賀 竹男 氏 (ふうせんたけさん)
内 容 実技研修
①プラバンで作る昆虫グッズ ②ボードゲーム&頭と体の運動遊び
③牛乳パックリサイクル工作 ④風船を使って、遊ぼう

【2回目】

期 日 9/15 (木)
場 所 オンライン
講 師 佐藤 マサル 氏 (スマイルよこて代表)
講 演 「怒りの感情と向き合うアンガーマネジメント～コミュニケーション編～」

④庄内地区【1回目】

期 日 6/10 (金)
場 所 オンライン
講 師 矢生 秀仁 氏 (こども環境デザイン研究所/絵本作家)
演 題 「子どもの遊びと育ちの環境を考える」

【2回目】

期 日 7/12 (火)・7/14 (木)
場 所 酒田市総合文化センター・鶴岡市小真木原総合体育館
講 師 ①安藤 昭 氏 (山形県環境科学センター)
②齋藤 雅志 氏 (アクティブ・チャイルド・プログラム講師)
内 容 ①リサイクル工作
②アクティブ・チャイルド・プログラム (ACP) 体験会

(4) 市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会・学区毎の協議会 (一体型のみ必置) の設置
○運営委員会は全市町村 (実施市町村) に設置
- ② コーディネーターの配置:34市町村 (実施市町村) に242名配置 (行政担当者含む)
○地域学校協働活動推進員の委嘱状況…115名 (昨年度92名)

- ③ 「放課後子ども教室」の実施
○今年度予定：31 市町村 107 箇所（R3：31 市町村 101 箇所）
- ④ 「放課後児童クラブ」の実施（子育て支援課主管）
○今年度予定 34 市町村 344 箇所の設置（R3：34 市町村 345 箇所）
（子ども保育支援課主管の補助事業は山形市も対象であるため、山形市の実績を含む）
- ⑤ 「一体型」（同じ建物もしくは同じ敷地内で教室とクラブを開設）
○今年度予定 8 市町村 19 小学校

◇ P T A指導者研修事業（社会教育研修事業）

（1）優良 P T A表彰事業

- ① 優良 P T A県教育委員会表彰選考委員会（書面開催）
- ② 優良 P T A県教育委員会表彰（14 団体）

（2）P T A指導者研修会（子どもの生活リズム向上山形県フォーラムを兼ねる）

- ① 日時：11/12(土) やまがた教育の日 10：30～15：00
- ② 会場：遊学館ホール オンライン同時配信
- ③ 内容：表彰式（優良 P T A県教育委員会表彰受賞 14 団体）
事例発表（西川小学校 P T A、米沢第五中学校 P T A、庄内農業高等学校 P T A）
講演 細田千尋氏（東北大学加齢医学研究所脳科学部門 認知行動脳科学研究分野及び
大学院 情報科学研究科 准教授）

（3）P T A資料「令和4年度優良 P T A県教育委員会表彰受賞団体実践事例集」の作成

- ① 優良団体実践事例等の編集 530 部 県内単位 P T A・各学校等への配布

（4）令和4年度優良 P T A文部科学大臣表彰

- ・西川町立西川小学校 P T A ・米沢市立第五中学校 P T A ・県立庄内農業高等学校 P T A

[2] 青少年の地域力の育成・地域活動の促進（主要施策 18）

◇ 「地域青少年ボランティア活動推進事業」

（1）中央センター事業

- ① 山形県地域青少年ボランティア推進会議 第1回 5/11（水） 第2回 2/27（月）
- ② Y Yボランティアビューローの設置
○サークル活動調査（12月）
＜R4.12/1 現在＞サークル数46、会員数674名
→会員数内訳＝小学生65名、中学生259名、高校生338名、その他12名
○ホームページ・SNSによる情報発信
○夏の体験ボランティア
○Y Yボランティアに関する出前講座
○高校生のボランティア活動実態調査
（8月配布→9～10月回収→2月公表予定）
- ③ 関連事業（青年の家主催事業）
○Y Yボランティアの集い 1/28（土）予定
○ボランティア関係者研修会 5/27（金）
○ボランティア実技研修会 9/3（土）
○高校生防災・減災フォーラム2021 9/17（土）

(2) 地区センター事業

- ① 地区地域青少年ボランティア推進会議：サークル担当者との情報交換(年2回)※…Web開催
第1回推進会議(村山:5/13(金) 最上:5/27(金)※ 置賜:5/30(月)※ 庄内:5/24(火)
第2回推進会議(村山:2/24(金) 最上:2/28(火) 置賜:2/15(水) 庄内:2/15(水)
- ②YY ボランティアサークル活性化事業又は地域でボランティア活動に取り組む青少年の増加に向けて、各教育事務所で事業を展開

◇「次世代の地域づくり中核人材育成事業」

(1) 目的と事業内容

地域活動に興味関心の高い中高生や青年が、青年ファシリテーターの指導・助言の下、講義や体験、企画・運営等の実践を通じて、地域活動への理解を深め、地域づくりの次世代リーダーとしての資質を高める。

- ① オリエンテーション及び地域づくりに関する事例提供等(6~8月)
- ② ファシリテーターの実践活動体験及び企画会議(6~8月)
- ③-1 参画者が企画した地域活動プログラムの開催(9~2月)
- ③-2 成果発表・振り返りを実施(9~2月)

(2) 青年ファシリテーター 16名(村山6名,最上3名,置賜3名,庄内4名) ※R5年1月現在

(3) 各地区の動き

○村山教育事務所

事業名「やまがた放課後ラボ ~ホンネを語ろう 私たちのミライ創造プラン~」

概要 青年ファシリテーターとともに、自分たちの未来について語り合いながら、自分たちの描く“私たちのミライ”の形を想像し、その思いを形にしていく活動をしていく。
適宜、話し合いのための会議、準備、実践等の活動を展開していく。

参画者 山形市内の高校生 13名

企画内容 ①高校生が気軽に立ち寄り、語れる「サードプレイス(第3の居場所)」を作る
②町中のポイ捨てに関するボードゲームの制作

○最上教育事務所

事業名「Youは何する?最上(てっぺん)で!」

概要 青年ファシリテーターの助言のもと、新庄・最上地域の魅力を再発見・新発見できる様々な楽しい企画を考え、実践する。フィールドは、新庄・最上全地域。ジャンルを問わず、自由な楽しい発想で、1日で実施できることを企画する。参加者で3~4人のグループを編成し、一つの企画に取り組んでいく。

参画者 最上管内の高校生5名

企画内容 ①地元の食材を使用して、アレンジ料理を作り、SNSで発信して地産地消を推進する。
②新庄まつりの囃子、喧噪、虫の声、川のせせらぎなどを十数秒×数本のクリップ動画にまとめ、「新庄コミュニティ放送あすラジ」と「YouTube」で公開する。

○置賜教育事務所

事業名「おきぼら地域クリエイターbeyond」

概要 令和3年度の本事業において、高校生参画者が置賜地域の魅力あるお店や農家取材し、SNS等で発信し、地域の魅力を探る活動を通して、自分たちの住む地域について知り人とつながることで、地域について誇りを持つと共に郷土愛の醸成を図った。令和4年度はこの事業をさらにパワーアップし、より効果的に、よりたくさんの魅力を発信していく。

参画者 置賜管内の高校生5名

企画内容 川西ダリア園、三淵溪谷参拝、icho caféの3カ所に取材活動を行い、取材した内容をわかりやすくまとめてSNSやメディアなどで発信し、地域の同世代の若者に魅力を伝える。

○庄内教育事務所

事業名 「発見しよう！発信しよう！酒田の魅力」

概要 中高生が地域活動を企画し運営することで、当事者意識を持ち、自信や自己肯定感を育みながら、発見した魅力を発表したり、SNS等を通じて発信したりすることで、地域づくりをリードする一員としての自覚持てるようにする。

参画者 酒田市内の高校生8名 中学生1名

企画内容 傘福チーム、自然チーム（玉簾の滝、出羽大橋、山居倉庫、日和山公園）に分かれて体験活動、取材活動を行い、体験、取材した内容をわかりやすくまとめてSNSやメディアなどで発信し、地域の同世代の若者に魅力を伝える。

◇「未来の参画者養成事業」

(1) 目的と事業内容

地域づくりの知識習得やスキルアップに関する中学生向けの講座を開催し、交流やボランティア体験などを通じて、ボランティアの意義や楽しさについて理解を深め、ボランティア活動や地域貢献活動への意欲と実践力の向上を図る。

- ①高校生参画者やサークル会員等による活動実践報告
- ②地域づくりの知識習得やスキルアップに関する講座
- ③保育園、幼稚園、学童、子育て支援施設、福祉施設、公民館、図書館等の施設での体験実習や習得したスキルの実践

(2) 各地区の動き

○村山教育事務所

事業名「MY ボランティアスキルアップセミナー」

期 日 11月19日(土)

場 所 山形県青年の家

参加者 村山地区中学生17名 青年団体2団体 7名

スキルアップ講座講師 2名 運営協力者 3名

内 容 午前 研修「ボランティアについて考える」

実技講座①読み聞かせ ②レクリエーション

③手作りおもちゃ ④バルーンアート

午後 グループワーク「講座で学んだことを生かし、企画を考えよう」

※2日開催を1日開催に短縮(コロナ対応)

○最上教育事務所

事業名「最上地区中学生ボランティアセミナー」

期 日 令和4年8月9日(火)

場 所 最上広域交流センター ゆめりあ

参加者 管内中学生31名 青年ファシリテーター3名 スキルアップ講座講師2名

高校生ボランティアサークル3団体、9名 運営協力者9名

内 容 午前 ファシリテーターの実践活動体験講話

管内高校生ボランティアサークル所属高校生による活動事例紹介

スキルアップ講座(モルック交流体験、バルーンアート講座、図書館講座、

新聞紙を使った遊び体験、アイスブレイクゲーム、

フィールドワーク、ラジオ講座)

午後 スキルアップ講座で学んだことの実践

訪問施設	実践内容
はぐくみ学童	児童とモルックを通じた交流体験学習
なかよし放課後児童クラブ	児童とバルーンアートの作り方講座
新庄市立図書館	図書館ボランティア体験
コスモスロードを創る会	コスモスロードの整備体験（種まき等）
ジモト大学	ジモト大学のプログラムに参加
吉袋サロン	高齢者と新聞紙工作体験
あすラジ	ラジオパーソナリティー体験

○置賜教育事務所（中止）

事業名「置賜地区中高生ボランティアセミナー」

期 日 令和4年7月28日（木）

場 所 飯豊少年自然の家

内 容 午前 青年ファシリテーターの講話
実技研修①バルーンアート

②科学工作（ペットボトル空気砲、レインボースコープ）

午後 白樫学童クラブでの実地研修（児童との交流）

○庄内教育事務所

事業名「Yボラサマーチャレンジ in 庄内」

期 日 令和4年8月2日（火）～8月3日（水）

場 所 三川町子育て交流施設 テオトル
酒田市総合文化センター

参加者 管内中学生 18名 高校生ボランティアサークル4団体、8名
大学生1名 運営協力者4名

内 容 午前 管内高校生ボランティアサークル所属高校生による活動事例紹介
スキルアップ講座（バルーンアート、工作等）

※1日開催を半日に変更（コロナ対応）

[3]地域の教育力を高める生涯学習環境の充実（主要施策 19）

◇ 成人期・高齢期教育担当者研修事業「学びと協働による地域コミュニティ活性化事業」

(1) 社会教育関係職員初任者講座

○期日・場所 5/19（木）遊学館

講師：山形大学地域教育文化学部教授 安藤耕己 氏

秋田県生涯学習センター社会教育主事 皆川雅仁 氏 他

<参加者 84名> 講師・事務局等 13名

○対 象

市町村教育委員会社会教育関係職員、公民館関係職員等のうち、経験2年未満の者と過去に受講できなかった者

(2) 市町村研修等支援事業<出前講座…県社会教育連絡協議会助成事業>

H25-13カ所、H26-7カ所、H27-10カ所、H28-7カ所

H29-13カ所、H30-10カ所、R1-10カ所、R2-6カ所、R3-9カ所

R4-7カ所

(3) 市町村における成人期・高齢期の学習の調査

①令和3年度実績

○成人対象	事業数	回数	参加者数	○高齢者のみ	事業数	回数	参加者数
H27	1,355	6,692	310,942	H27	225	1,206	37,197
H28	1,436	6,593	305,555	H28	229	1,567	39,474
H29	1,472	6,670	302,288	H29	245	1,807	42,546
H30	1,459	6,212	306,534	H30	264	1,987	45,529
R元	1,501	6,872	319,164	R元	257	2,054	45,901
R2	1,322	4,699	80,265	R2	203	1,608	24,846
R3	1,448	6,698	147,319	R3	241	1,943	30,481

(4) 地域ボランティア等人材発掘

①教職員退職準備セミナー（1月～2月、県内4箇所－村山・最上・置賜・庄内）

※地域学校協働活動の趣旨説明とボランティアの担い手の依頼を行う。

⇒資料の配付により周知実施

◇ 「社会教育関係団体の支援（社会教育関係団体事業費補助金）」

(1) 山形県社会教育連絡協議会

(2) 山形県PTA連合会

(3) 山形県特別支援学校PTA連合会（令和4年度については申請なし）

(4) 山形県婦人連盟

(5) ボーイスカウト山形県連盟

◇ 「県立図書館の整備・充実」

県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、図書館資料の収集・整備・保存に努める。

◇ 「県民が集い・学ぶ県立図書館活動整備」

新たな県立図書館においては、県民の「知の拠点」であるとともに多様な年代の方々が集う「交流の拠点」として、一層の利用促進及び満足度向上を図るため、企画展示・イベントの充実や利用者サービス向上に取り組む。

◇ 「県青少年教育施設の整備・充実」

(1) 除雪機の更新、暖房用配管布設替、屋外非常階段修繕 等

◇ 「県社会教育委員の会議（生涯学習検討委員会）」

(1) 第193回社会教育委員の会議 9/ 1（木） 県庁1201会議室（オンライン）

(2) 第194回社会教育委員の会議 2/16（木） 県庁（オンライン）
（生涯学習検討委員会を兼ねる）

◇ 令和4年度社会教育功労者表彰（文部科学大臣表彰）

分野

主な経歴

- ・小松 定夫 氏（社会教育計画・真室川町社会教委育会議議長・真室川町在住）
- ・小國 隆 氏（社会教育計画・舟形町社会教育委員長・舟形町在住）

◇ 「社会教育主事養成事業」

(1) 東北大学社会教育主事講習 ⇒ 一部オンライン（4地区ごとのサテライン）で実施

◇R4受講者：12名（教員10名 市町村行政2名）

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	0	0	1	0	1
中学校	2	1	1	1	5
高・特支	0	0	1	0	1
県行政	2	0	0	1	3
市町村行政	1	0	1	0	2

※特別支援学校の受講者なし。

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
人数	34	32	30	32	25	24	19	20	21	19	19
年度	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	
人数	19	15	15	14	15	14	20	中止	16	12	

(2) 国立教育政策研究所社会教育主事講習

①社会教育主事講習 A(7/15~8/19)：市職員 1名参加

②社会教育主事講習 B(1/13~2/17)：県職員 1名、市町村職員 5名参加

(3) 社会教育主事有資格教員研修（教育事務所毎に実施）

①村山 12/6(火) 村山教育事務所

②最上 7/12(火) 新庄市・市町村圏事務組合教育研究センターゆめりあ

③置賜 8/5(金) 南陽市交流プラザ（対面・オンライン）

④庄内 11/22(火) 三川町・テオトル

◇ 生涯学習施設の整備・充実

(1) 山形県生涯学習センター、センター分館の設備等の整備、更新及び修繕

R4：音響設備更新、擁壁補強改修工事 等

◇ 「生涯学習振興に係る連絡調整」

(1) 事業内容

①生涯学習振興計画進行管理表を活用した関係各課との情報共有

②関係各課で実施している出前講座等の集約と情報発信